

世界情勢ノ推移ニ伴フ時局處理要綱

昭和一九三七
大本營政府連絡會議決定

方針

帝國ハ世界情勢ノ變局ニ對処シ内外ノ情勢ヲ改善シ速ニ支那事變ノ解決ヲ促進スルト共ニ好機ヲ捕捉シ對南方問題ヲ解決ス
支那事變ノ處理未タ終ラサル場合ニ於テ對南方施策ヲ重点トスル態勢
轉換ニ関シテハ内外諸般ノ情勢ヲ考慮シ之ヲ定ム
右二項ニ對処スル各般ノ準備ハ極力之ヲ促進ス

要領

オ一條 支那事變處理ニ関シテハ政戰兩略ノ綜合力ヲ之ニ集中シ特ニ
オ三國ノ援蔣行為ヲ絶滅スル等凡ユル手段ヲ尽シテ速ニ重慶政權ノ
屈伏ヲ策ス
對南方施策ニ関シテハ情勢ノ交転ヲ利用シ好機ヲ捕捉シ之カ推進ニ
努ム

0006

才二条 対外施策ニ関シテハ支那事変処理ヲ推進スルト共ニ対南方問題ノ解決ヲ目途トシ概ネ左記ニ依ル

一、先ツ対独伊蘇施策ヲ重点トシ特ニ速ニ独伊トノ政治的結束ヲ強化シ対蘇国交ノ飛躍的調整ヲ図ル

二、米國ニ対シテハ公正ナル主張ト毅然タル態度ヲ持シ帝國ノ必要トスル施策遂行ニ伴フ已ムヲ得サル自然的悪化ハ敢テ之ヲ辭セサルモ常ニ其動向ニ留意シ我ヨリ求メテ摩擦ヲ多カラシムルハ之ヲ避クル如ク施策ス

三、佛印及香港等ニ対シテハ左記ニ依ル

(イ) 佛印一広洲灣ヲ含ムニ対シテハ援蔣行為遮断ノ徹底ヲ期スルト共ニ速ニ我軍ノ補給担任、軍隊通過及飛行場使用等ヲ容認セシメ且帝國ノ必要ナル資源ノ獲得ニ努ム
情況ニヨリ武力ヲ行使スルコトアリ

(ロ) 香港ニ対シテハ「ビルマ」ニ於ケル援蔣「ルート」ノ徹底的遮断ト相俟チ先ツ速ニ敵性ヲ芟除スル如ク強力ニ諸工作ヲ推進ス
(ハ) 租界ニ対シテハ先ツ敵性ノ芟除及交戦國軍隊ノ撤退ヲ図ルト共ニ

逐次支那側ヲシテ之ヲ回收セシムル如ク誘導ス

二前二項ノ施策ニ当リ武力ヲ行使スルハ才三条ニ拠ル

四 薩印ニ対シテハ暫ク外交的措置ニ依リ其重要資源確保ニ努ム

五 太平洋上ニ於ケル旧独領及佛領島嶼ハ国防上ノ重大性ニ鑑ミ為シ得

レハ外交的措置ニ依リ我領有ニ帰スル如ク処理ス

六 南方ニ於ケル其他ノ諸邦ニ対シテハ努メテ友好的措置ニヨリ我工作

ニ同調セシムル如ク施策ス

才三条 对南方武力行使ニ関シテハ左記ニ準拠ス

一 支那事変処理概ネ終了セル場合ニ於テハ对南方問題解決ノ為内外諸

般ノ情勢之ヲ許ス限リ好機ヲ捕捉シ武力ヲ行使ス

二 支那事変ノ処理未タ終ラサル場合ニ於テハ才三国ト開戦ニ至ラサル

限度ニ於テ施設スルモ内外諸般ノ情勢特ニ有利ニ進展スルニ至ラハ

对南方問題解決ノ為武力ヲ行使スルコトアリ

三 前二項武力行使ノ時期、範囲、方法等ニ関シテハ情勢ニ応シ之ヲ決定ス

四 武力行使ニ当リテハ戦争对手ヲ極力英国ノミニ局限スルニ努ム

但シ此ノ場合ニ於テモ対米開戦ハ之ヲ避ケ得サルコトアルヘキヲ以テ之カ準備ニ遺憾ナキヲ期ス

才四条 国内指導ニ関シテハ以上ノ諸施策ヲ実行スルニ必要ナル如ク諸般ノ態勢ヲ誘導整備シツツ新世界情勢ニ基ク国防国家ノ完成ヲ促進ス

之カ為特ニ左ノ諸件ノ実現ヲ期ス

一、強力政治ノ実行

二、総動員法ノ広汎ナル発動

三、戦時経済態勢ノ確立

四、戦争資材ノ集積及船腹ノ擴充

一、繰上輸入及特別輸入最大限実施竝ニ消費規正

五、生産擴充及軍備充實ノ調整

六、国民精神ノ昂揚及国内輿論ノ統一

0009